
とある魔術の断滅者

漆黒の墮天使

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある魔術の断滅者

【Nコード】

N0394Y

【作者名】

漆黒の墮天使

【あらすじ】

悪魔の力をもってしまった少年

周りから避けられていた孤独な少年に笑顔を向けた少女がいた

そして、少年は周りの人を守るために少年は力を振るう

これは少年の物語

第0話主人公紹介（前書き）

どうも、漆黒の墮天使っすー

前は突然やめてすみませんでした

今回はちゃんと完結できるようにがんばります
では、どうぞ

第0話主人公紹介

名前 アリス・グラシオン

性別 男

年齢 15歳

容姿 ファイア・イン・キューブのまんま

一人称 僕

魔法名 amiculus007（我が命は友のために）

詳細

イギリス聖教必要悪の教会に所属している

主人公は恋愛に関しては超がつくほど鈍感

インデックス、ステイル、神裂とは小さい頃に出会った

また、第三王女とも一度出会っているがその時は仕事の時だったためローブをやっており顔を隠していたため第三王女にはアリスだということが分かってない

最初は避けられていたが、インデックスのおかげで現在は避けられていない

仕事の時は常に黒いローブをしている

十人中十人に女だと間違えられる

二つの名は闇の断滅者

第0話主人公紹介（後書き）

どう、漆黒の堕天使です

今回は魔術師という立ち場で書きます

では完結までがんばります

第一話 プロローグ(前書き)

今回はプロローグです
それでは、どうぞ

第一話 プロローグ

学園都市

人口230万人、その8割が学生という科学と超能力で支配された街
その町に彼らはビルの屋上にいた

一人は赤い髪で背が高く煙草を吸っていてタトウーをしている男、
一人は長い刀を持ち世間で美人と言える女性だかシャツやジーパン
の右手と左足のところがバツサリ切られてあった。そしてもう一人
は背が小さいが黒いローブをしており顔が見えなかった。

『タイムリミットは？』

黒いローブを被っている少年が言った

「あと2週間ぐらいですね、そろそろ彼女を保護しなくてはなりませんね。」

長い刀をもっている少女が言った

「まあ今回は阻止しようとする奴も居ないし、すぐに保護ができるだろうな。」

赤い髪の男がそう答えた。

『ステイル、油断していると足を掬われるよ？』

ローブをしている人が赤い髪の人に言った

「君こそ、足元を掬われないようにすらんだな・・・神裂あの子は見つかったか？」

「今あの子の歩く教会の魔力を探っています。もう少しで見つかると思います。」

神裂は眼を閉じて集中をした

「・・・見つけました、ここから600mほどのところですよ。」
ローブをしている人が立ち上がり言った

『よし、あの子を保護するぞ』

そして立ち上がり三人は向かった

「……………はあ…はあ」

一人の少女が走っていた

その格好は白色の修道服をしており

夜の裏通りを走っていた。

彼女は逃げていた。

誰かも分からない魔術師から逃げていた。

目的はすぐに分かった。

彼女の中にある10万3000冊の魔道書だ

魔術師がそれを狙っていると思った。

彼女は一年前の記憶がなくなっていたため

何故日本にいるのか、何故自分は魔道書のことばかり覚えていない

のかが分からなかった

ただ分かることは、イギリスのロンドン出身でイギリス清教の『必

要悪の教会』所属だったこと

魔道書の内容、そして、自分の手元にあった写真

その写真には水色の髪していて眼の色は紅く小柄な美少女に見える

が少女は何故か少年だということが分かった。

『見つけたよ』

少女は逃げる。

魔道書を悪用されないように

そして、写真に写ってる少年に出会うために

そのために少女は逃げる。

第一話 プロローグ（後書き）

漆黒の墮天使です。

誤字・脱字がありましたらご指摘下さい

明日も更新できたらします

では、今回はこれで

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0394y/>

とある魔術の断滅者

2011年10月30日01時17分発行